

日時

2009 4/22 [水] 15:00→18:00

会場

東京外国語大学本部管理棟2階 大会議室

「グーテンベルクギャラクシーの終焉」ということがさやかれ始めてからすでに久しくなっています。活字離れどころか、人文社会科学の知が総じて陳腐化させられているとまでいわれる時代に、出版と書物にはどのような未来が待ち受けているのでしょうか。また知と教養の再生・再構築の道筋は、どのように描けるのでしょうか。危機のなかにいまあえて船出する東京外国語大学出版会は、この問題をめぐって、斯界の論客をお招きして、熱く論じてみます。みなさま、ぜひお運んでください。

東京外国語大学出版会発足記念特別シンポジウム

人文学の危機と出版の未来

総合司会 谷川道子 (東京外国語大学教授、附属図書館前館長)

ご挨拶 亀山郁夫 (東京外国語大学長、ロシア文学)

パネラー 大塚信一 (岩波書店元社長、東アジア出版人会議最高顧問)

小林 浩 (編集者、月曜社取締役)

田口久美子 (ジュンク堂書店池袋本店副店長、『書店風雲録』著者)

和田忠彦 (東京外国語大学副学長、イタリア研究)

進行 岩崎 稔 (東京外国語大学出版会編集長)

【会場へのアクセス】

西武多摩川線 (JR中央線武蔵境駅にてのりかえ) 多磨駅下車徒歩4分。

あるいは、京王線飛田給駅下車北口からの循環バスで5分「東京外国語大学前」下車。

[住所：東京都府中市朝日町3-11-1]

東京外国語大学出版会
Tokyo University of Foreign Studies Press

TEL: 042-330-5559 / FAX: 042-330-5199 e-mail: tufspub@tufs.ac.jp